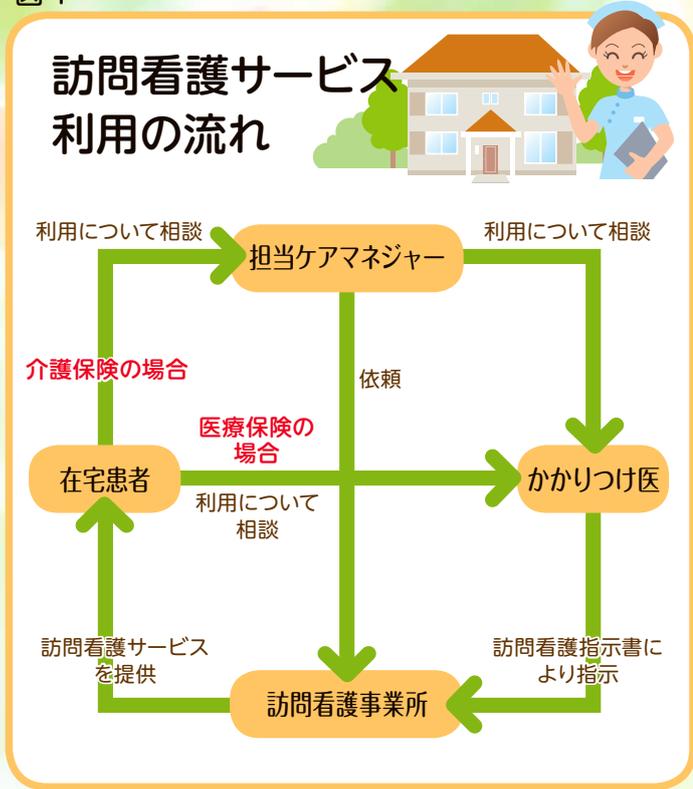


図 1



訪問看護って？

病院での入院生活では、医師による治療だけでなく、看護師による療養上のお世話や医療処置、健康状態の確認などが行われています。

在宅でも、かかりつけ医の指示により、看護師が自宅へ訪問して診療補助や療養上の支援を受けることができます。これを「訪問看護」といいます。

**在宅で最期まで
安心して暮らせるように
医療や介護について考えよう!!
在宅で受けられる看護)**

市在宅医療・介護連携会議(健康福祉課内) ☎(25)1182

Vol.4

訪問看護と訪問介護とどこが違うの？

●訪問介護

ホームヘルパーが食事や入浴の介助、おむつ交換などの身体介護や生活援助(掃除・洗濯・調理・買い物)をする。

●訪問看護

看護師が医師の指示のもとに、診療補助や療養上の支援を行う。(図2)



どついたら訪問看護サービスを受けようがよいのか?

訪問看護は、医療保険か介護保険のどちらかで利用することができます。

訪問看護を利用したい場合は、まずはかかりつけ医に相談し、介護保険を利用している場合は担当ケアマネジャーなどにも相談しましょう。また、かかりつけ医も担当ケアマネジャーもいない場合は地域包括支援センターに相談してください。(図1)

図2 訪問看護サービスの内容

| | |
|-------------|--|
| 療養上のお世話 | 在宅での療養生活に必要なサポートとアドバイスを行います。 ⇒食事、排泄、入浴、洗髪、体の清拭や散髪など清潔上のケア、口腔ケア、床ずれなどのケアなど |
| 医療処置 | 主治医の指示のもと医療処置を行います。 ⇒点滴、注射、たんの吸引や吸入、経管栄養、カテーテル、ストーマ(人工肛門) など |
| 健康状態の評価 | 健康状態の確認と状態に応じたアドバイスと予防措置を取ります。 ⇒体温、脈拍、血圧、酸素飽和度、病状などのチェックと評価 |
| リハビリテーション | リハビリテーション上のアドバイスや指導を行います。 ⇒日常生活動作の回復・維持・向上のための訓練、床ずれの予防、誤嚥の予防、関節拘縮の予防 |
| 認知症ケア | 健康状態の観察や服薬の確認などにより生活機能の維持・向上を図ります。また、認知症への理解度を高め、周囲とコミュニケーションがスムーズにいくようなサポートも行います。 |
| 家族へのサポート・相談 | 在宅医療で起こりがちな家族の悩みや疑問などについて、よりよい方法などをアドバイスします。 |
| 介護予防 | 栄養摂取や運動機能など、介護予防分野についてのアドバイスや指導を行います。 |